## 3 生活習慣や学習習慣に関する調査

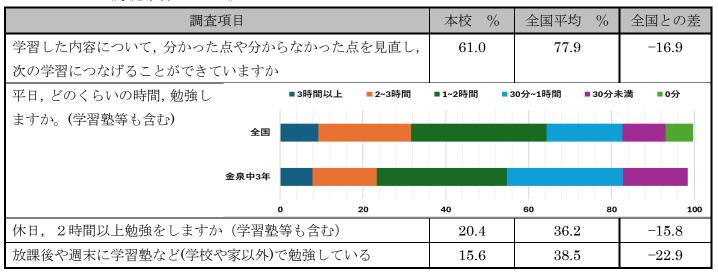
(1) 結果 《生活習慣·協調性·規範意識》

調査項目	本校 %	全国平均 %	全国との差
朝食を毎日食べていますか	89.1	91.2	-2.1
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	81.3	80.7	-0.6
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	89.1	92.5	-3.4
新聞を週に1~3回程度読んでいますか	4.7	7.3	-2.6
学校に行くのは楽しいと思いますか	75.0	83.8	-8.8
人が困っている時は、進んで助けていますか	85.9	90.1	-4.2
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	92.2	95.7	-3.5

「朝食の摂取率」「起床時間の固定」については、9割程度の生徒が、規則正しく起き、朝食を食べることができていることが分かる。しかし、「就寝時間」については全国との差は大きくはないが、2割の生徒が不規則であり、その原因として、就寝前のゲームやスマホが影響していると考えられる。睡眠時間の不足は、心身の健康に影響を及ぼし、意欲の低下や記憶力の減退にもつながっていくので、高校受験に向かっていく上で睡眠時間はしっかりと確保することが大切である。

いじめに関しては、いじめを許さないと回答した生徒がほとんどであり、本校生徒が道徳心を育んでいることがうかがえる。しかし、学校が楽しいと感じている生徒は、全国と比較すると 8.8 ポイントも下回り、学習や学校行事に対する意欲の低さが感じられる。

《家庭学習について》



金泉中3年は、平日、家庭での学習を2時間以上取り組んでいる生徒の割合が、全国と比較して低い結果となった(-13.3 ポイント)。また、休日に2時間以上家庭学習に取り組んでいる生徒の割合も低く(-15.8 ポイント)、家庭学習に取り組む意識が低いことが分かる。授業で学習した内容の復習をし、知識を定着させたり、理解を深めたりするというところまで至っていない。金泉中3年は、塾に通っている生徒の割合も低く、学校以外での学習時間が不足していると考えられるので、高校入試に向けて、家庭学習への取り組みが重要となってくる。

## (2) 改善に向けての取り組み

## 【学校では】

- ○各教科の授業ではグループ学習、ペア学習を通して、インプットとアウトプットを繰り返しながら、基礎・ 基本的な学習内容の定着を図っています。また、家庭での復習や苦手教科や分野の補強につながるよう、授業 の中で振り返りを行っています。
- ○学校行事や生徒会活動を通して,「出番」を設定し,「役割」を選択・自己決定し,果たした役割を「承認」 し合う関係づくりに取り組んでいます。

## 【ご家庭では】

○家庭学習においてはお子さんへの「できたところ」、「頑張ったところ」の承認や、励ましの声掛けをお願いします。また、基礎・基本的な力を定着させ、発展的な力を育むため、テレビや SNS 等の使い方や使用時間について話し合いをし、高校入試に向けて家庭学習時間を十分に確保してください。